あいとぴあ

廿日市市社協だより

No. 115

令和2年10月1日発行
偶数月1日発行

発行／社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会　TEL(0829)20-0294 FAX(0829)20-1616　https://hatsupy.jp/

赤い羽根共同募金運動始まります!!

自分の町を良くするしくみ

たくさんの人々のやさしさが地域の活動を支えています。

今年で74回目を迎えた赤い羽根共同募金運動は、地域のさまざまな課題の解決のために役立てられ、住民のささえあいによる住みよい地域づくりの活動財源として、また災害時の災害ボランティアセンターの活動財源としても、赤い羽根共同募金が活用されています。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、社会活動や経済活動に大きな影響が出ています。

そんな中であっても、地域には、繋がりを絶やさないための活動を懸命に続けている団体があり、そんな地域福祉活動のためにも重要な活動資金となっています。

あなたの行動が、きっと町を変えていく、はじめの一歩となるはずです。もっと、もっと良い町になりますように…。

廿日市市でも地域の中でたくさん活用されています。

（2ページに続く）

市社協マスコットキャラクター「はつぴぃくん」

＊この広報紙は皆さんからいただいた赤い羽根共同募金、社協会費、寄付金で発行しています＊

地域テーマ募金って？

地域活動支援プロジェクト・赤い羽根ＥＳＤ支援プロジェクトの2種類があります。

～地域活動支援プロジェクトとは～

地域の住民団体等が市社協と協働して、地域のさまざまな課題を解決するプロジェクト。

～赤い羽根ＥＳＤ支援プロジェクトとは～

市教育委員会・学校等と市社協が連携して、地域の子どもたちだけでなく、子どもたちを取り巻く大人も「持続可能な地域社会づくり」の担い手となり、地域のコミュニティの関係性を向上させるプロジェクト。

大野2区では「中山峠とトンネルものがたり」の絵本を作成し、小学校や地域の図書館へ寄贈しました。

宮島幼稚園児が街頭募金に参加

令和元年11月12日、厳島神社へ続く参道にある石鳥居で、宮島幼稚園の年長15人と広島県共同募金会会長池谷公二郎さんの協力で、街頭募金を行いました。

園児たちの「赤い羽根共同募金にご協力をお願いします」の呼びかけに、観光客や地元の皆さんが「ごくろうさま」「がんばってね」との声かけとともに、募金に協力してくれました。

募金活動に参加した園児たちは、「募金してくれてうれしかった」と笑顔で答えてくれました。この活動を通して、周りの人を大切にする気持ちを育んでほしいと思います。

皆さんのご協力、ありがとうございました。

観光客の皆さんも、笑顔で協力していただきました

ちょいボラ ～点字勉強会～

あいとぴあNo.113を見て、点字をやってみたいとボランティアセンターに相談が入りました。

きっかけはちょっとしたことでしたが、思いに応えてくれる人と出会い、点字に触れ、また、教えてくれた人の思いにも触れ、お互いに素敵なつながりを持ってもらうことができました。

「ちょっとやってみたい！」などのボランティアに関するお問合せは、はつかいちボランティアセンターまで。

早速、点訳ボランティアグループにつなげ、ミニ点訳講座が開催されました！

地域のために活用します

吹奏楽部では定期的に演奏会を行なっています。

その活動を応援するため、大野学園地域支援協議会は、地域の協力で募金活動を行い、楽器の整備や補充をしています。

「贈呈していただいた楽器は、部員全員が日々の練習に感謝の気持ちを持って取り組んでいます。地域での演奏は、応援してくださる皆様への恩返しの気持ちを込めて取り組んでいます。いつも私達の演奏を楽しんでいただけてとてもうれしいです。」大野学園（大野中学校）吹奏楽部の部長が、部員全員で参加した楽器贈呈式（写真）でこのように話してくれました。

地域の皆さんに音楽の楽しさや、感動を味わってもらおうと、大野学園

音訳テープ・デイジー図書・点訳本あります

目が不自由な人のために、「あいとぴあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほか「西広島タイムス」なども音訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。

はつかいちの子ども食堂

子ども支援の一環として子ども食堂があります。今回は廿日市市にある2つの子ども食堂の取組みを紹介します。

はつかいちこども食堂【TOMO】

廿日市地域に8月7日、新たな子ども食堂が誕生しました。

代表の小田恵子さんが、学校の先生から、夕飯を一人で食べるなどさみしい思いをしている子どもが多いという話を聞いて何かしたいと思ったのがきっかけだそうです。

子ども食堂の研修会に参加し、そこで知り合った先輩から「想いを持って動き始めたら、後から結果はついてくるよ」と聞き、地域の中で力を貸してくれる仲間や企業を募りました。調理や宿題の見守りができる人が集まり、野菜などの食材はフードバンクを通して、アルク廿日市店から提供を受け、オープンできることになったそうです。

スタッフの皆さん
(小田さん右から4人目)

当日、廿日市中央市民センターには夏休みの宿題を持って9人の子どもが集まり、一緒に来られた母親とボランティアで一緒に宿題をしました。

「今日で宿題全部おわるかもしれん！」と楽しそうに宿題をする子どもたちとそれを見守りながら談笑する家族の皆さんで和やかな空間でした。できたお弁当は彩鮮やかボリューム満点で、作った皆さんも満足の笑顔です。

次回については「Facebookページはつかいちこども食堂TOMO」でご確認ください。

さくら福祉会【さくらひろば】

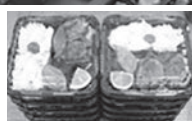
さくら福祉会では、月に一度、地域の子どもたちを対象に子ども食堂「さくらひろば(梅原集会所)」を開催しています。

市社協のフードバンクなどを活用して、食材を調達し、子どもたちと担当の職員が一緒に調理をしています。今年は6月から「子どもの食緊急支援プロジェクト」の一環として取り組まれています。

8月は22日に開催し、子ども6人、民生委員・児童委員6人、職員6人で、なんと100食分のお弁当を作りました。食材は「かきのき村(宮内)」から善意でいただいた野菜などを使われたそうです。

量が多いため、子どもたちも集会所を右往左往しながらも、てきぱきと調理をしていました。

できあがったお弁当に子どもたちも満足そうでした。


盛り付けする子どもたちとできたお弁当

続きはウェブで！

https://hatsupy.jp/

この記事の詳細を上記市社協のホームページに掲載しています。是非ご覧ください。

学習支援ボランティア募集!!

学習支援に携わってくださるボランティアを募集します。

個別型と集合型の2種類があります。(左記参照)活動に必要な研修を受講することもできます。

学習支援とは

週に1回2時間程度、さまざまな課題を抱えた子どもに対して勉強や活動をとおして、社会的な自立に向けたサポートを行います。

個別型

1対1の訪問形式

⊙自宅、公共施設
※時間、場所は子どもによって違います

集合型

1か所に集まって、それぞれの学習をする

⊙毎週日曜日 14:00～16:00
⊙山崎本社みんなのあいプラザ
3階 ボランティアルーム

子ども食堂・学習支援に関する申込・お問い合わせは、はつかいちボランティアセンターまで

不登校の子どもをもつ親の会

【今後の予定】10／25(日)　11／22(日)
【時間】13時30分～15時30分　【場所】あいプラザ

不安な思いを一人で抱え込まないで、迷ったり悩んだりしていることを一緒に話しませんか？個別相談もお受けします。
【申込み・問合せ】はつかいちボランティアセンター ☎34－0231

社協コラム　第９回
「５年後『こうであってほしい』廿日市市の姿をみんなで出し合いました」

地域福祉活動計画の策定にあたっては、これから５年のうちに社協が取組む４つのテーマについて、まずは現状を分析し、次に５年後に「こうあって欲しい」姿を描き、それに向かって、５年間で何を取り組んでいくかを具体的に考えていきました。

「制度の狭間にいる人をどう支援するか？」のテーマでは、今年度重点事業としても取り上げている「ひきこもり」の人たちに焦点をあてて考えました。５年後、「当事者の居場所が地域にできている」「当事者同士のつながりの場が増えている」「ひきこもりの人たちの事を理解している人が地域に増えている」「関係機関がネットワークを組み、地域から繋がりやすくなっている」など、職員がワークショップを通してやるべきことを出しました。

他の３つのテーマ、「お互い様活動を推進していくための地域の基盤づくり」「専門職集団のネットワークづくり」「情報の集約と広報の強化」についても、重点的に取り組むべきことを集約しています。

こうしてできた素案を地域で説明し、皆様の意見をいただきながら、地域福祉活動計画として完成させていきます。

広島トヨペット株式会社様から車いすを寄贈いただきました

広島トヨペット株式会社様が地域福祉貢献活動の一環として、「チャリティーキャンペーン」を行い、その収益金で購入した車いすを当会へ寄贈いただきました。

広島トヨペット廿日市店で行われた寄贈式

ご協力いただきました皆様本当にありがとうございました。

寄贈いただいた車いすは、市民の皆様に無料で貸出しをしております。利用希望の際は、各事務所まで。

吉和地域
中学生が社協来訪

８月５日、吉和中学校の１年生４人が総合学習の時間の一環として市社協吉和事務所に来訪、吉和地域のさまざまな取組みについて学びました。

吉和には、地域のさまざまな問題について話し合う『生涯暮らし続けられる吉和地域をつくる会』があり、その会をきっかけに、ＮＰＯ法人『ほっと吉和』が設立されたことを知った彼らから、後日社協にお礼の手紙が届きました。

そこには、「地域の皆さんが、地域のことを考え、頑張っていることを知って嬉しく思いました」とありました。吉和地域のことを自分ごととして捉えていて、とても頼もしく思いました。

熱心にメモをとる中学生

コロナ禍の『オルゴール』

ふれあいサロンオルゴールは、新型コロナウイルス感染防止のため、歌唱を中止して音楽鑑賞や工作など時間も短縮して行なっています。そんな中、８月は参加者に楽しんでもらおうと手品愛好家の倉本昭吾さんをお招きして、手品を観賞しました。

参加者からは「何もかも中止になる中、今日は楽しかった」という声が聞かれました。「歌はいつから歌えるの？」という声もありますが、もうしばらくは歌以外の内容を工夫して開催したいと思います。

「タネも仕掛けもあり…ます」(笑)

はつかいち生活支援センター　「経済的な問題で生活に不安を抱えている人はご相談ください」

開設日時　月～金曜日（祝日除く）９～17時　　相談会場　廿日市市役所１階生活福祉課（自宅訪問は要相談）

問合せ：
はつかいち生活支援センター
電話２０－４０８０

はつかいち生活支援センターは、就労、家計、子どもの学習に関する相談を受け、不安を抱えた人の自立に向けた支援を行う無料の相談窓口です。

のびる愛の手

令和2年6月21日～令和2年8月20日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税の寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。

（金一封の方は金額表示がありません。）

《一般寄付》

氏　名　（コメント）　金額等

【廿日市地域】

木原　幸枝様　（コロナ禍で就労被害を受けられた方へ）

広島トヨペット株式会社様　車いす

西本　博志様　クラフト手芸クラブ様　（楽しいクラブ活動終了お礼）

明治安田生命保険相互会社　広島支社　支社長　武岡　志郎様　（私の地元応援募金）４０７，２００円

田中　俊様　匿名　（地域福祉活動へ）　１件

匿名　４件

【吉和地域】

匿名　１件

【大野地域】

匿名　１件

匿名　（障がい児の手助けのために）２件

《香典返しにかえて》

氏　名　（故人名）　金額等

【廿日市地域】

園田　京子様　（園田　薫様）　宮園上

【佐伯地域】

丸石　怜子様　（丸石　義秋様）　津田

亀井　鉄夫様　（亀井　静夫様）　峠

原田　典彦様　（原田　節子様）　友田

佐藤　常子様　（佐藤　喜里様）　津田

【吉和地域】

小椋　烈様　（小椋　幸子様）　吉和

【大野地域】

松前　信行様　（松前　徠祐様）　前空

浜田　由利子様（井上　チヱコ様）下の浜

鮎川　鈴子様　（鮎川　智明様）　深江

匿名　１件

明治安田生命保険相互会社広島支社広島廿日市営業所様に感謝状をお贈りしました。頂いたご寄付は地域福祉のために、大切に使わせていただきます。

安心・安全が、みんなの笑顔

「ひろしま」の実りをあなたの食卓へ

地産地消

佐伯中央農業協同組合

本　店／廿日市市宮内4473-1

℡(0829) 39-3232

＜社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会　窓口等一覧＞

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

総務課・地域福祉課	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
ボランティアセンター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)34-0231
佐伯事務所	〒738-0222 津田4109番地	TEL(0829)72-0868
吉和事務所	〒738-0301 吉和1771番地1	TEL(0829)77-2883
大野事務所	〒739-0492 大野一丁目1番1号	TEL(0829)55-3294
宮島事務所	〒739-0506 宮島町960番地2	TEL(0829)44-2785
はつかいち生活支援センター	〒738-8501 下平良一丁目11番1号	TEL(0829)20-4080

～皆様からいただいた寄付は、地域福祉活動のために活用されております～

生協ひろしま

移動店舗　ぷちこ～ぷ

「近くに生鮮商品を売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店まで買い物に行けない」そんな声にお応えして、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物が不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています！

〒739-0495
広島県廿日市市大野原1-2-10
TEL0120-500-935
http：//hiroshima.coop

セブン-イレブン　近くて便利！

障害者・高齢者の方、配達も致します。

下記店舗にて御協力致します。お気軽にご相談下さい

廿日市本町店　廿日市地御前北3丁目店　廿日市陽光台店　廿日市阿品店
廿日市山陽園店　廿日市串戸4丁目店　廿日市平良1丁目店　広島宮島口店
廿日市城内店　廿日市宮内1丁目店　廿日市下平良2丁目店　廿日市大野中央店
広島串戸港店　廿日市木材港店　広島河津原店　廿日市大野沖塩屋店
広島峠店

「こんな時だからこそ地域の役に立ちたい！」

宮島工業高等学校 機械科地域貢献活動

「今年は、大野福祉ふれあいまつりや大野みんなのまつりなど地域の行事が軒並み中止になって、生徒が地域で活躍できる場がなくなってしまった。何かできることはないかと考えたところ、機械科の技術を活かしクラブで『足踏み式の消毒スタンド』を作成したので、ぜひ地域で利用してもらいたい」と、先生からの連絡。早速学校にうかがいました。

作成した生徒の一人に話を聞くと「誰にでも使いやすいように、何台も試作品を作成し、デザインや使用感など改良を重ね作成した」とのこと。

消毒スタンドを設置することになったのは、学校のある6区と学校に隣接する4区。どちらの区も普段から学校とのつながりがある地域です。

ねじを「作る」ところからの作業

6区区長小西節さんは「宮工の生徒さんは、今までも公園清掃など積極的に参加してくれて、地域もとてもうれしく思っていた。4月初旬に近所で足踏み式のスタンドをみて、こんなのがあったらいいなぁと思っていたところ。みんな助かります」と喜ばれていました。

また、4区区長山下利治さんは「この消毒スタンドは非接触型で、新しい生活様式が体感できる。集会所はいろいろな人が利用するのでありがたい」と感謝されました。

「よくできとるねぇ」と感心しながら試されました

早速6区集会所入り口に設置しました

クラブの今後の取組みとして、子どもでも使いやすい消毒スタンドや自動で噴霧できる消毒スタンドなどを試作中とのこと。

これからも学校の地域貢献活動の支援や、小中学校も含め、児童生徒と地域とのつながりが増えるよう、市社協も一緒に考えていきます。

～地域のために 地域とともに～
医療法人ハートフル
■アマノリハビリテーション病院
■廿日市市在宅総合ケアセンターあまの
・あまのクリニック（訪問・外来診療）
・訪問看護 ハートフルステーションあまの
・アマノ居宅介護支援事業所
■あまのコミュニティーケアプラザ LaLa
・あまの保育園
・生活介護事業所 ハートフルあまの
・放課後等デイサービス オレンジ・スマイリー
・広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ
・相談支援事業所 あおぞら
・高齢者デイサービスセンター ゆうゆうあまの
■介護付有料老人ホーム カーサ ミーア
■介護付有料老人ホーム 望海の里
■あまの訪問看護ステーション（岩国市）
「廿日市市在宅総合ケアセンターあまの」は、在宅医療、高齢福祉、障がい福祉サービス・施設の総称です。

福祉のことなら何でもご相談ください！
社会福祉法人 三篠会
ふれあいライフ 原
●介護老人保健施設 ●障害者支援施設
●特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設
職員・ボランティア募集中
ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1
【宮島スマートICから車で5分程度です。】
tel.0829-38-3333

ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに
YOUWANO SATO
社会福祉法人 友和の里
生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中！！
・生活介護事業 ・障害者支援施設
・短期入所事業 ・指定特定相談支援事業
・共同生活援助事業
廿日市市友田218－38 ☎0829－74－2157

発達障害支援・ひきこもり支援・不登校支援
一般社団法人 青少年ワークサポートセンター広島
わくサポ広島
わくサポ廿日市
●放課後等デイサービス
●通信制高校サポート校（フリースクール）
●グループホーム
廿日市市津田596-1（旧 津田こどもの家）
Tel.0829-40-1150
問合せ／月～金（祝日除く）10:00～17:00

そろそろお仏壇を綺麗にしておきたい…どうしたらいいんだろう？
そのお悩み、
お仏壇クリーニングのプロにお任せください！
仏壇・仏像の「泡洗浄」は、金箔や漆などの素材を傷める事なく洗浄し元の輝きを甦らせる方法です。
無料点検 実施中 お仏壇の洗浄・修復・塗替え
まずはお気軽にご連絡ください♪
広島市中区舟入南3丁目13-1
音羽屋
☎082-231-3721

―私たちも地域福祉活動を応援しています―